

## 産業廃棄物処理計画書

2025 年 6 月 25 日

新潟県知事 様

提出者

住所 新潟県新潟市中央区八千代1丁目4番34号

氏名 第一建設工業株式会社 新潟支店  
取締役常務執行役員 新潟支店長 佐々木 健一  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-243-7111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	第一建設工業株式会社 新潟支店
事業場の所在地	新潟県新潟市中央区八千代1丁目4番34号
計画期間	2025 年 4 月 1 日 から 2026 年 3 月 31 日 まで

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	完成工事高 22,729百万円(前年度実績)
③従業員数	374人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<b>【中間処理業者に委託】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・汚泥 → 脱水・固化 → 再生改良土として再生利用</li><li>・廃油 → 焼却処分</li><li>・廃プラスチック類 → 破砕 → 安定型処分場に埋立</li><li>・紙くず、木くず、繊維くず → 破砕 → 燃料として再生利用</li><li>・金属くず → 破砕・圧縮 → 製鋼原料、非鉄材料として再生利用</li><li>・ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず → 破砕 → 再生利用又は安定型処分場に埋立</li><li>・鋳さい → 管理型処分場に埋立</li><li>・がれき類 → 破砕 → 再生骨材、砕石として再生利用</li><li>・建設混合廃棄物 → 分別・破砕 → 燃料として再生利用または埋立処分</li><li>・石綿含有廃棄物 → 埋立処分</li><li>・特定有害産業廃棄物 → 中和・無害化 → 埋立処分</li></ul>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙「管理体系図」のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 ( 2024 年度 ) 実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず 他
	排出量	192.95 t	0.00 t	162.18 t	18.24 t	509.29 t	0.12 t	34.20 t	548.01 t
	産業廃棄物の種類	鋳さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
排出量	7.91 t	4,581.26 t	146.61 t	179.46 t	0.00 t	4.56 t			

(これまでに実施した取組)

- ・計画段階で資材の適正な使用量を把握して発注することで、無駄な廃材の減量化に取り組んだ。
- ・廃棄物の適正な処分ができるように現場で発生した廃棄物の分別保管に取り組んだ。
- ・廃棄物はリサイクル、再資源化を推進している処分業者に出すことで廃棄物の減量化に取り組んだ。

② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず 他
	排出量	190.00 t	1.00 t	160.00 t	18.00 t	500.00 t	1.00 t	30.00 t	540.00 t
	産業廃棄物の種類	鋳さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
排出量	7.00 t	4,500.00 t	140.00 t	170.00 t	1.00 t	4.00 t			

(今後実施する予定の計画)

- ・現在の取り組みを継続して実施する。
- ・木くず等はバイオマス発電、セメント工場の助燃材、ボイラーの燃料等のサーマルリサイクル再資源化施設利用を推進する。

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場に分別用のコンテナ、袋を備えて、廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、コンクリートくず、ガラスくず、陶磁器くず、コンクリートがら、アスファルト・コンクリートがら、がれき類の分別に取り組んだ。</li> </ul>								

② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の取り組みを継続して実施する。</li> </ul>								

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず他
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	鉍さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず他
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	鉍さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず他
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	鉍さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず他
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	鉍さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度 ( 年度 ) 実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず他
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	鉍さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず他
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	鉍さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

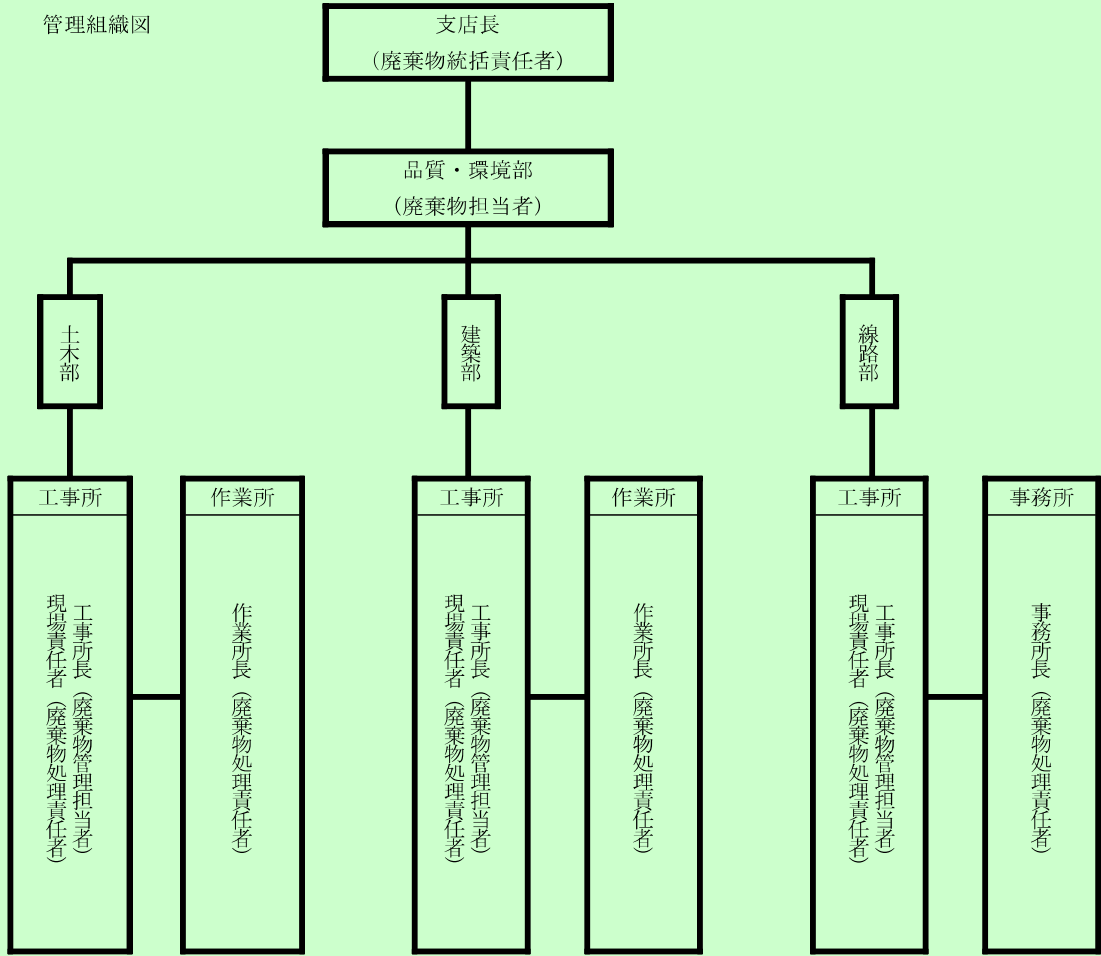
【前年度 ( 2024 年度 ) 実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず他
全処理委託量	192.95 t	0.00 t	162.18 t	18.24 t	509.29 t	0.12 t	34.20 t	548.01 t
優良認定処理業者への処理委託量	18.93 t	0.00 t	89.25 t	2.88 t	83.23 t	0.12 t	17.45 t	148.78 t
再生利用業者への処理委託量	181.95 t	0.00 t	37.46 t	13.19 t	459.38 t	0.12 t	33.65 t	72.34 t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	鉍さい	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	水銀使用産業廃棄物	特定有害産業廃棄物		
全処理委託量	7.91 t	4,581.26 t	146.61 t	179.46 t	0.00 t	4.56 t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	723.74 t	81.34 t	4.42 t	0.00 t	0.05 t	t	t
再生利用業者への処理委託量	0.00 t	4,352.20 t	58.79 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニフェストの電子化を推進した。(令和6年度 電子化率98.3%)</li> <li>・産業廃棄物処理委託契約書の電子契約化を推進した。(令和6年度 電子契約率 74.5%)</li> </ul>								

計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず 他	
	全処理委託量	190.00 t	1.00 t	160.00 t	18.00 t	500.00 t	1.00 t	30.00 t	540.00 t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	18.64 t	0.00 t	88.05 t	2.84 t	81.71 t	1.00 t	15.30 t	146.61 t	
	再生利用業者 への処理委託量	179.00 t	0.00 t	37.00 t	13.00 t	451.00 t	1.00 t	30.00 t	71.00 t	
	認定熱回収業者 への処理委託量									
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類	鉍さい	がれき類	建設混合廃 棄物	石綿含有産 業廃棄物	水銀使用産 業廃棄物	特定有害産 業廃棄物			
	全処理委託量	7.00 t	4,500.00 t	140.00 t	170.00 t	1.00 t	4.00 t			
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	710.90 t	77.67 t	4.19 t	1.00 t	0.04 t			
	再生利用業者 への処理委託量	0.00 t	4,275.00 t	56.00 t	0.00 t	1.00 t	0.00 t			
	認定熱回収業者 への処理委託量									
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量									
(今後実施する予定の取組)										
<ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物処理の適正化を図るため、電子マニフェスト化100%、産業廃棄物処理委託契約書の電子化80%を目指す。</li> <li>産業廃棄物の中間処理施設及び最終処分場の現地確認を継続して実施する。</li> </ul>										
※事務処理欄										

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

管理組織図



役割

統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 廃棄物処理方針の策定</li> <li>○ 廃棄物処理に関する検討</li> <li>○ 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認</li> </ul>
担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 廃棄物処理計画の作成</li> <li>○ 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</li> <li>○ 監督官庁への各種報告</li> </ul>
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自部門の廃棄物処理に関する検討</li> <li>○ 自部門の廃棄物処理計画の作成</li> <li>○ 自部門の廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</li> <li>○ 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理</li> <li>○ 特別管理産業廃棄物管理責任者、技術管理者等の配置</li> <li>○ 社員、関連会社に対する教育、啓発</li> <li>○ 各工事所・営業所・作業所に対する情報提供、支援及び指導</li> <li>○ その他関係する事項</li> </ul>
管理担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 委託契約の締結</li> <li>○ 産業廃棄物管理票の交付、管理</li> <li>○ 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討及び実施状況の報告</li> <li>○ 各作業所に対する情報提供、支援及び指導</li> <li>○ その他関係する書類</li> </ul>

**産業廃棄物処理計画書（集計用シート）**

<b>提出者の名称</b>	第一建設工業株式会社 新潟支店 取締役常務執行役員 新潟支店長 佐々木 健一	<b>提出者の住所</b>	新潟県新潟市中央区八千代1丁目4番34号
<b>事業場の名称</b>	第一建設工業株式会社 新潟支店	<b>事業場の所在地</b>	新潟県新潟市中央区八千代1丁目4番34号
<b>内容年度</b>	7 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量  A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量  B	うち熱 回収量  C	自己中間 処理 減量化量  D	自己最終 処分量  E	全処理 委託量  F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量  G	再生利用 業者への 処理 委託量  H	熱回収 業者 への処理 委託量  I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量  J
汚泥	現状	192.95					192.95	18.93	181.95		
	計画	190.00					190.00	18.64	179.00		
廃油	現状	0.00					0.00	0.00	0.00		
	計画	1.00					1.00	0.00	0.00		
廃プラスチック	現状	162.18					162.18	89.25	37.46		
	計画	160.00					160.00	88.05	37.00		
紙くず	現状	18.24					18.24	2.88	13.19		
	計画	18.00					18.00	2.84	13.00		
木くず	現状	509.29					509.29	83.23	459.38		
	計画	500.00					500.00	81.71	451.00		
繊維くず	現状	0.12					0.12	0.12	0.12		
	計画	1.00					1.00	1.00	1.00		
金属くず	現状	34.20					34.20	17.45	33.65		
	計画	30.00					30.00	15.30	30.00		
ガラスくず他	現状	548.01					548.01	148.78	72.34		
	計画	540.00					540.00	146.61	71.00		
鋳さい	現状	7.91					7.91	0.00	0.00		
	計画	7.00					7.00	0.00	0.00		
がれき類	現状	4,581.26					4,581.26	723.74	4,352.20		
	計画	4,500.00					4,500.00	710.90	4,275.00		
建設混合廃棄物	現状	146.61					146.61	81.34	58.79		
	計画	140.00					140.00	77.67	56.00		
石綿含有産業廃棄物	現状	179.46					179.46	4.42	0.00		
	計画	170.00					170.00	4.19	0.00		
水銀使用産業廃棄物	現状	0.00					0.00	0.00	0.00		
	計画	1.00					1.00	1.00	1.00		
特定有害産業廃棄物	現状	4.56					4.56	0.05	0.00		
	計画	4.00					4.00	0.04	0.00		
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合 計	現状	6,384.79					6,384.79	1,170.19	5,209.08		
	計画	6,262.00					6,262.00	1,147.95	5,114.00		